

刊夕日六廿月二十

# 常警日新聞

定部一圓五錢 一ヶ月五拾錢 郵費五錢  
 廣告料五號十二字 一行金五拾錢  
 日曜祭日の翌日休刊  
 發行所 常警日新聞社 電話六二〇  
 印刷所 常警日新聞社 電話六二〇

## 信仰身の上相談

眞 繼 雲 山

所詮は「死にとむない」といふ我執が「死んでも心のあつたり」といふ妄想をつくり、死後の靈魂の永存を願ふのあまり靈魂の滅滅が考へられてゐるのでありませう。しかし靈魂を佛性の意味とすれば山川國土悉有佛性であり、佛性は法界に遍満するものでありますから、佛性に生滅のあらう筈なく然れば佛性は虚空と共に滅することは無いでせう。一轉語して云へば自我に隨在したとき死によつて一切は斷滅するも無我を證して佛性に立ち返つた時にそれは永生不滅といふことが出來ます。

佛教は因縁生を説くのでありますから、その縁が滅しての後に元の因縁所生のすがたがあり得るとは申しませぬ。經典の内に法螺貝を碎いてみて音を見出すことは出來ない。火打道具を割いてみて火をみつづけることは出來ないと申してあります。因縁が和合したときに初めて音も火も發するので何處から出るかと云へば華嚴經には「從如來生」とありて、音や火は

悲哀あり歎息あり感激あり  
 あだかも  
 少女子の吸り泣く様な  
 淡く又淋しく  
 いみじき  
 歌のしらべ  
 或は遠く或は近く  
 時には強く又弱く  
 斷末魔のうめきの如く  
 又何か!  
 刺戟を受けた感激の叫び  
 の如く  
 斷續するその響  
 ×  
 迷ひる嵐  
 吹き止める  
 いつまで泣くのか  
 として……  
 いつまで淡く悲しき夢に  
 ひたつて  
 居るのか

かりではない、私たちがそれ自身も如より來生したもののその本家故郷は佛界であります。しかも佛界より切りはなされて來てゐるのではない。現に眞如の一顯現として私達はもと／＼佛性を只今現身に具へ有してゐるのであり、この佛性は永久に滅することはありませぬ。この佛性は死物でなく生死を越えた活物であります。大きな生命の流れであり、生にもあれ死後にもあれ私たちがこの生命の流れ以外の何ものでもありません。この故に靈魂を佛性といふ意味においてならば、靈魂は固よりして永久不滅であります。その永久不滅の靈魂佛性が如何に連續し開顯するやについては業感縁起論、頼那縁起論眞如縁起論など六つかしい學問上の説明があるのですが、又の機會にゆづりませう。兎もあれ生にも死にも温かき佛のふところにあることを知りて御安心下さいませ。

夜の嵐  
 岳 東  
 嵐!  
 そこには……

看護婦急派  
 の求めに應  
 じます  
 平町南町  
 電話三〇七番

平看護婦會  
 電話三〇七番

耳鼻咽喉科専門  
 大和田醫院  
 平町南町  
 電話一〇七

孫寅 考案の  
 殿中揚

一般御家庭御惣菜用おでん。鍋焼の材料に最適な美味食品。  
 一本三錢是非御試食を乞ふ。……  
 平町一丁目

お惣菜用  
 さつま揚  
 吉原揚  
 孫寅  
 電話一四一番

耳鼻咽喉科専門  
 鈴木 醫院  
 醫學士 鈴木 正男  
 平町田町(電話五八番)  
 藤田女學校前  
 自炊のお需めに應ず  
 入院の便あり

昭和八年度棹尾の大奉仕  
 全商品 一割引……大賣出し  
 ●靴——一割引の外……附屬品進呈  
 ●期間——十二月  
 好評——定評有る……大塚の靴  
 ボックス半靴 五〇〇より  
 編上靴 六〇〇より  
 ◎七五三御祝……小供靴 七〇より  
 御用命は……大塚 製靴部  
 運動具部  
 平・田町 電話七十七番

美味いと思つて食べると何んでも滋養になると云ふ譬で  
 風味のよい滋養御飯が炊け  
 最も經濟に安全簡易に御使用の出来る  
 特許一八七四三〇石山式  
 商標地球印石綿ムシカマド  
 を皆様にお勤め申します

●特長 石綿ムシカマドは  
 一、滋養のある「オネバ」が少しも溢れませんが、申分のない榮養食になる譯です。玄米、胚芽米、半搗米でも榮養價値を失ふ事はありません。  
 一、普通土製ムシカマドの様に木炭熱量を吸収することなく、石綿天然性により遮熱作用により木炭消費量の低減を計り燃料は最も經濟です。  
 一、ムシカマドに最も必要なる保温を目的とする原料を高級石綿(加奈陀産)と最も効果的に配合してありますから永く保温を持続致します。  
 一、普通土製ムシカマドの三分の一の輕量ですから御老人御子供さんでも御使用が出來、誠に安全で簡易です、随つて破損の憂もありません。  
 一、御使用になればなる程、強靱を増し永久御使用に堪へます、若し破損の場合は部分品は自由に御取換が出來ます。  
 一、火の元は絶對安全ですから警察でも獎勵されて居ります。  
 一、堅牢無比、高尙優美、部分品取換の自由、輕量のため取扱の簡便安全、燃料の節約等普通ムシカマドの缺點を遺憾なく補足し、その上價格低廉。  
 一、外觀は高級塗料を以つて防水防熱に適し、銀色仕上げ故最も高尙優美な点は他の追従を許しません。  
 ◎特約店御希望の方は御申越下さい。  
 特許一八七四三〇號  
 石山式地球印 石綿ムシカマド製造元  
 石山商店  
 綿工場  
 平材木町三〇 電話一三七

石山商店  
 綿工場  
 平材木町三〇 電話一三七

# 水道工事で

## 目下減水

### 此際火の元用心

平町水道部では水道擴張工事に依る十二時鐵管布設替作業の爲め去る廿三日より廿八日の長期に亘つて八幡小路配水他前より搔樋小路魁文堂前迄の區間を斷水して居るが是れが爲め大町町五丁目、立町、鎌田町、新川町の各方は給水量が非常に減少するから特に此の

際火災に注意されたと

#### 根本訓導送別

平第一小學校職員は此程同校訓導根本菊義氏が東京市瑞光寺小學校に轉任明日午後三時前四十分にて出發赴任するので本日午後三時より同校理科室に於て忘年會を兼ね送別會を開いた

# 匡救工事が

## 八分通竣功

### 現在迄の工費と人夫

既報平土木監督所管内の匡救事業は竣功期日の繰上げにより各工事共全力を擧げて居るが本月廿日現在の工事箇所は縣工事が九ヶ所此

正午より末廣亭に於て總會を開き役員の改選其他種々協議したが新役員は左の如くである

- 佐藤善次郎 酒井清 渡邊善次郎 金子福藏 古川清吉 比佐三郎 高木伊勢松 大谷幸四郎

#### 郷土祭は

##### 愈よ明日

既報平第二小學校の郷土祭は愈々明日午前九時半及び午後一時よりの二回に亘り同校講堂に於て津田校長の

#### 料理屋新役員

平料理屋組合では去る二十三日

禮拜し左記の演折に移る管にて本日豫行演習を行つた

- 唱歌進水式(五年)對話安藤對馬守(六年)唱遊磐城の名所(三年)劇澤村勝爲(高二)唱歌夢(四年)對話町内案内(三年)唱遊ボブラ(二年)劇海の幸山の幸

# 郷土資料に

## 米産額調査

平第二小學校では此程郷土教育の參考資料として平町を中心とした郡内各町村に於ける本年の米産額を調査した結果左の如くであると

- (單位石)
- (平)二、二六八(飯野)六、八一四(夏井)四、九九〇(神谷)四、六一七(平窪)四、四〇六(内郷)三、五二七(好間)四、六〇〇(草野)九、六四六(大浦)七、〇八五(赤井)六、六八四(四倉)五、八〇〇(高久)二、九〇二(豊間)二、一八四(麗島)四、八六五(湯本)一、八四一(磐崎)六、九八四(江名)二、八九八(玉川)七、二四七(渡邊)三、九八五(泉)七、七九三(小名濱)一、四三二

#### 平署管内

##### 巡查異動

平警察署では今回署内各巡查の異動を左の如く發表した

- (新) (舊)
- 長山敬三(赤井)磐崎 志田市藏(湯本)平 金田 寛(磐崎)湯本 井上 潔(平)小名濱 鈴木長吾(高久)夏井 吉田三郎(小名濱)平 田中權作(夏井)平 佐藤今朝雄(平)福島

#### 鶏鳴珠算競技

町鶏鳴會主催球算競技會は去る廿三日午後六時より同町小學校で開會參加者九十

#### 登記所は

##### 卅一日迄

平區裁判所は二十八日が御用納めで明年一月三日迄休み四日御用始めとなるが登記所は例年の如く来る三十

#### 平町人事

- △南町六八 齊藤般次氏(三年)劇私の家(一年)唱歌密柑船スキ一の歌(六年)劇大越中佐(四年)唱歌母の教へ(高二)劇龍門寺(二年)唱遊ひよこ(一年)劇尼子橋(高一)君ヶ代參會者一同
- △古銀治八七 端山孝氏(二五)植田町字臺町渡邊キミ(一八)
- △鹿島村字岩井作一七右品 薰氏(二九)北目町八猪狩イタ(一九)
- △仲間町四八當時橫濱市神奈川區淺間町三八三赤壁 光吉氏(三一)青森縣南津輕郡尾除村字淺井佐藤ッル(二六)
- △東京市芝區新橋四ノ三 西山千之助氏(三一)平町一丁目一白十房子(二一)

# 宗正らひた

美味! 芳醇!

山崎合名會社 電話一〇番

# 歳末御禮大賣出

年一回の御禮大賣出

三百六十五日御愛顧に預りました御禮に優良格安品豊富に取揃へ當年最終の御禮大賣出し  
新春の御用意は是非此の際!  
粗景進呈 御禮のしるしまでに御買上の多少に拘らず粗景進呈上げます

- 絹新才上柄大鼠海襟
- 朱毛 等セ
- 子トモル
- ン ジ
- ビビバリト
- 九五四參四四二二五
- 五五八貳 參八五拾
- 拾拾拾拾
- 錢錢錢錢
- 御贈答に商品券を

服供子三五七 出賣バーオ

!供提てに價特へ揃取ろいろいーバーオ 服洋用祝御

# 店服洋やかあ

電話二〇三番

### 季節外れに

## 鯛千尾漁獲

### 豊間大敷網活況

石城郡豊間漁業組合では去る廿四日大敷網に依つて鯛千尾の大漁があり此の季節に鯛の大漁は珍らしいので四十割と云ふ高値でドン／＼東京方面に取引され非常な活況を呈した

### 土盛中に

#### 人夫の奇禍

### 奇特な

#### 中學生

#### 救済金寄附

既報平町では年末に於ける貧困者救済に種々奔走中であるが本日青沼町長宛に中學生より左記の手紙に一圓爲替を入れて郵送し來つた者があり町役場では感謝しつつ、身元を調査中(師走も末になりましたこの師走

### ハ飲み場の揚句

## 泊り込んで窃盜

### 徴役一年半を求刑

秋田縣北秋田郡生れ目下住居不定無職前科二犯川村義男(二)が去る九月七日内郷村大字綴字一二坪五料理店山口ハマ方に登樓一圓餘の無銭飲食をした上泊り込み家人の熱睡した隙を覗つて主人の寢室に忍び入り二圓六十銭在中の財布を窃盜

### 川部唧筒披露

村消防組第二部では此程動力唧筒を購入したので去る廿四日午前十時より小頭鈴木明方で披露式を擧げた

### 平第一遠足會

平第一遠足會 平第一小學校では既報の如く本日全校児童の遠足運動會を左の如く催した

### 割腹の揚句

## 縊首して絶命

石城郡内郷村大字宮字竹ノ内居住竹子儀平(三)は本年一月頃より精神に異常を呈し去月末小刀で割腹自殺を

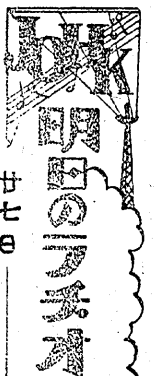
### 優秀警察官

## 知事から表彰

平警察署の左記五巡査は本年度の本縣下に於ける優秀警察官として昨日付を以つて畑山知事より表彰された

### 裁判所だより

△既報目下住居不定氏家勇(三)が平町吉田屋吳服店に吳服日掛集金掛として勤務



廿七日

今夜は北西の風晴曇明日は南西の風曇後晴

### 今晚の部

後六〇〇 子供の時間  
ラヂオ紙芝居「お伽島」第五回 山野一郎  
後六二五 「歳末財話」法學博士 松〇壽  
後七三〇 講演「武將逸話」東京帝大史料編纂官 渡邊世祐

### 平職業紹介所報告

回人を求める方  
△兒守 十五才 委細而談  
△雜夫 三十以下 尋卒  
△自動車助手 十九才 尋卒  
△女中 四十迄 月四圓外  
△事務員 三十迄高卒 給料面談

### 社告

本紙は本日をもって本年の終刊號とし直ちに印刷の準備に移ります。

### 常磐毎日新聞社

十二月廿六日  
上横領事件の公判は本日平

### 祝

親王殿下御誕生  
軒下げ奉祝提灯、行列用提灯、國旗及玉の  
御用命は是非  
スガノヤ提灯店へ  
平四丁目(電九五)

### 旭硝子株式会社製品

赤菱印 板ガラス  
菓子壘  
硝子食器  
其他各種

### 松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)  
仙臺市榮町(電五九七番)

## 中村齒科醫院

平町鍛冶町七

## 板ガラス

旭硝子株式会社製品  
赤菱印  
菓子壘  
硝子食器  
其他各種

## 松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)  
仙臺市榮町(電五九七番)

## 祝

親王殿下御誕生  
軒下げ奉祝提灯、行列用提灯、國旗及玉の  
御用命は是非  
スガノヤ提灯店へ  
平四丁目(電九五)

## 坂雪の別れ

宮川松安  
後九三〇 時報 ニュー  
ス 氣象通報 番組豫告

明日の部  
前九一〇 料理献立「浪花蕎麥」小林忠雄發表  
前一一〇 三五 家庭講座  
後一〇〇 五 滿洲より一大同二年に發布せられたる法制の回顧 滿洲國法政局長三宅福馬  
後一〇〇 婦人講座「ベシ」の年賀狀書き方」二杉江春象  
後五〇〇 東北民俗行事

講座(第十二講)山形縣に於ける年末年始の行事 阿部正己  
後六〇〇 子供の時間 アッコイデオオン獨奏 小暮正雄 ギターとパン ジョウ伴奏吉田末男  
後六二五 「歳末財話」經濟學博士小島昌太郎  
後七三〇 講演  
後八〇〇 落語  
後八三五 小唄  
後八五〇 連續講談「清水次郎長」(第一席)神田伯龍

# 銘劍秘双録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演  
山本英春 畫

第百二十三回 此處に崇る妖刀

自棄から毒婦に

傳「承はれば式部様は江戸御滞在中行方不明におなり遊ばしたとの事その後音信も絶え御新造様や御子息采女様はどうしておいでなさる事かとお案じ申して居りました所只今圖らず是れにて御妹子様のやうに伺ひましたがお武家様へのお話にはアとお名前を承はりさてはと思ふ中に貴所様とその御婦人との様子どうやら貴所が采女様のやうに思はれまして、それで御無禮を顧みず伺ひましたやうな譯で、思ひ掛なく此處でお目通りを致すといふは全く観音様の御引合せでございます」

傳「右衛門が見てアツと驚き傳「アア貴所様は去年の霜月浪士組の河合とやら仰しやつて店へお出での御武家様その節宅に取込みがございまして稼業を休み居りま

傳「切取り強盜武士の習ひとは昔の事今は悪事を働けば假令武士でも容赦なく上の御仕置を受るといふ厳しい世の中、モウ／＼の後にはアツツと悪い事はお止めなさいまし」  
河「イヤ悪いとは知りながら浪々の身の何を職業に世渡りいたす道もなく詮方なしに押し借強盗モウ／＼其方の意見に感じて今後は決して悪事は致さぬ」  
傳「それで私も安心いたしました、就きましたたゞ今茶店の内で伺ひました村



れども村正の刀は家に崇る不吉の品、しかし持ち手に依れば役に立つ幸ひ望まれたは岡山侯御隠居とやらこのお方なら某も些と思惑あれば兎に角屋敷へ出入りだけでも致し度く」  
傳「エーそんなら今のはアノ備前様の……」  
河「アア種々と話もあるがこゝは群集の中最早この方身の上に就いて疑ひもあるまいが確の證據も見せなければ見苦しけれども浪宅まで同道しては呉れまいか」  
傳「承知いたしました」

でも自分の手に掛けて段したる天方采女になりすまして河「是にて其方の疑ひも晴れたらうの」  
傳「イエモウ何の疑ひがございませう、式部様には度々拜顔をいたしました貴所様には初めてゆえ最前とはんだ失禮を申しましたがモウ斯ういふ正しい系圖まで拜見いたし御改心下された由を承はつて日本晴が致したやうでございます」  
河「それにて自分も満足ぢや」

したが番頭へ御掛合の御様子何事かと思つて一寸のれんの内から覗いて見ましたその御方が采女様とは」と呆れた様子に武士も面目なげに  
河「實は身のたつきなきまゝに浪士組の河合と偽名しよからぬ行ひも致したが今更面目次第もない」

正の刀をお賣拂ひになるとやら定めて御家重代のお品でございます、金子の御入用なれば傳右衛門お立替をして置きますから刀劍は武士、魂再び世にお出でなされた時御入用でございます、せうから御賣拂ひの儀はお見合せ遊ばしませ」  
河「親切のそなたの意見な

長唄  
花柳流  
御稽古をおすゝめ致します  
町田七三 研究所  
花柳徳三郎  
杵屋十茂代

美味で！  
評判の……  
イワキ  
サロン  
電話 352

市原醫院  
平町 田町  
電話 一四番

正月用トソ具超特賣  
流行新時代家庭必需品  
四ツ揃屠蘇具 木箱附(三ツ組、盃子、足附盆)  
一金一圓九十錢ヨリ  
五ツ揃 全(四ツ揃ヨリ大形ニテ三重ね重箱)  
一金五圓四十錢ヨリ  
七ツ揃 全(五ツ揃ヨリ大形ニテ四ツ重ね重箱)  
銘々皿箸置き付き)  
一金拾圓ヨリ  
正月用白木三寶特賣  
四寸十三錢 五寸十八錢 六寸二十五錢  
七寸三十四錢 八寸四十三錢 九寸五十五錢  
：店員至急募集：  
小店員 十四五才 仕着外小使月三圓  
外交員 十八九才ヨリ 二十五六才迄  
委細面談優遇  
平町三丁目北裏通り  
漆器専門部

根本 眼鏡店  
時計店  
平町二丁目  
電六〇七

歳末大賣出し  
歳末も愈々押し迫つて参りまして非常時日本が更に非常時をつくるを呈してゐます。此の秋に際會し弊店と御力ながらお客様本意として……よく備つた店 買よい店 確實な店をモットーとして聊か擴張を圖りました。尙眼鏡部にも最も衛生的な検査室の設備をなし簡単に眼鏡の精品をお上げする事が出来るやうに致しました。歳末から年始にかけて、これら各種品を全部景品付で奉仕して皆様の御満足に添ふつみりて居ります。是非一度御来店の程をお待ち申して居ります。

會葬御禮  
十二月二十六日  
株式 丸ほん商店